

## NUPSC 2018 活動報告・NUAL稿

### 【タイトル】

名古屋大学プログラミング講習競技会の開催

(英)

The Nagoya University Programming Seminar & Competition (NUPSC) Took Place in May

### 【文】

名古屋大学プログラミング講習競技会組織委員会  
委員長 謝昊辰 (情報文化学部4年)

### 【校閲】

情報学研究科教授 時田恵一郎

### 【日付】

2018年8月

### 【関連URL】

(NUPSCホームページ)

<https://nupsc.sicss.org>

(Sicss Societyホームページ)

<https://sicss.org>

(情報学部ホームページ)

<https://i.nagoya-u.ac.jp>

(OthloTechホームページ)

<http://www.othlo.tech>

### 【本文】

(イントロ)

名古屋大学全学同窓会を始めとする多方面からの支援と支持の中、延べ一週間にわたる「2018年名古屋大学プログラミング講習競技会」が今年5月に開催されました。この講習競技会はその英語名「Nagoya University Programming Seminar & Competition」をもとに「NUPSC」と呼ぶことになりました。今年から情報学部及び学生団体Sicss Societyが試みたプログラミング教育の普及事業です。

(事業内容) — 写真：開会式、講習会、競技会

NUPSCにおいては、今まで情報科学と深くかかわったことのない学生に多様なアクティビティーを通じて情報科学を味わってもらうことを主な狙いとして一週間にわたるプログラムを用意しました。5日間のプログラミング講習を中心にその前後に情報科学の学术界及び産業界それぞれの最先端に立つ方による招待講演、競技プログラミングという知的スポーツを模したプログラミン

グ競技会などのアクティビティーを用意しました。NUPSCでは講習会及び競技会に分れ、参加者は自由にどちらか、或いは両方に参加することができます。競技会に参加し、上位を獲得した参加者には賞状及び賞品の授与が行われていました。

日付	アクティビティー
5/12 (土)	開会式/William E. Byrd博士による招待講演
5/14 (月) ~ 5/18 (金)	プログラミング講習会 (毎日放課後に2時間ほど開催)
5/19 (土)	プログラミング競技会
5/20 (日)	今城健太郎氏による招待講演/競技会表彰式/産業界紹介/閉会式/立食懇親会

(表: NUPSCのプログラム)

(結果報告) — 写真：受賞者集合、懇親会

高校生以上を対象者として主に大学生を対象に参加者を募集したところ、高校生12名、高専生3名、大学生99名の、計114名の参加者が集まりました。参加者のうち40名は競技会に参加し、6名は銅賞以上を受賞して、最終日に行なわれた表彰式において情報学部の村瀬洋学部長から賞状が渡されました。又閉会式に於て名古屋工業大学の松尾啓志教授を始めとする学術界及び産業界の来賓方によって様々な分野で活用されている情報技術が紹介されました。その後に開かれた懇親会では参加者、来賓、主催者の交流が進み、盛況を呈していました。参加者に配られた事後アンケートの調査結果によりますと、大多数の参加者はNUPSCの活動を通じて情報科学に関する知識を学ぶことができ、更にその面白さも体験できたとのことでした。

(クレジット・結び)

NUPSCは情報学部との共催で学生団体Sicss Societyが主催し、昨年作られた名古屋大学教員を含む組織委員会によって運営されました。その運営にあたっては全学同窓会からの助成と株式会社エイチーム、有限会社来栖川電算を筆頭とする計7社の企業スポンサーの協賛、さらには同じく学生団体のOthloTechの協力を仰ぎました。情報化が進む現代においてはプログラミング教育を含む情報教育の普及及び推進が産官学における最重要課題であるのは明らかであり、このたびのNUPSCの開催はその責務の一部を協力して下さった皆様の力を合せてなしたのではないかと考えています。

(注)

(Sicss Societyは2017年に設立した計算機科学にフォーカスする学生団体/OthloTechは2016年に設立した学生クリエイティブ集団)

【写真】



(nupsc-1.JPG) 開会式



(nupsc-2.JPG) プログラミング講習会



(nupsc-3.JPG) プログラミング競技会



(nupsc-4.jpg) 受賞者集合写真



(nupsc-5.jpg) 金賞獲得者 (立食懇親会場において)